



兵庫8区
 新党日本・田中康夫代表(53) 生活23年の
 が民主党の推薦を受け、参院議 公明党・冬
 員からくり替え出馬したことで 柴鉄三元国
 注目を集める兵庫8区(尼崎 交相73)は
 市)。連立与党の大物への刺客 政権交代へ
 として送り込まれた田中氏に對 期待感が過剰の中、守りの戦いを余
 し、同区で7期連続当選している議員 儀なくされている。(桑原 淳)

- ◇兵庫8区立候補予定者◇
 冬柴 鉄三(73) 公明・元国土交通相
 庄本 悦子(54) 共産・党員委員
 市来 伴子(32) 社民・元衆議院議員秘書
 田中 康夫(53) 新党日本・党代表
 角出 智一(43) 幸福実現・幸福の科学
 職員

アマガサキドリーム実現へ



田中氏は尼崎市内の夏祭り会場、名刺を配ったり出店の焼き鳥やかき氷などを口にしながら市民にアピール。阪神尼崎駅前でも積極的に有権者と触れ合う公明党・冬柴鉄三氏。田中氏の参戦でなにより構わぬ選挙戦を展開中

新党日本 田中氏
 先月24日、選挙区の尼崎市で開かれた田中氏出馬会見。民主党の鳩山由紀夫代表(62)以下、同党連連の有力者がスラリと顔を並べ、打倒冬柴氏にかかる本気度が表れ

イメージUP着々 田中氏
 先月24日、選挙区の尼崎市で開かれた田中氏出馬会見。民主党の鳩山由紀夫代表(62)以下、同党連連の有力者がスラリと顔を並べ、打倒冬柴氏にかかる本気度が表れ

公明党 冬柴氏
 危機感の表れ? 公明党員を招いて 応援演説でチクリ

今回が「最後の選挙」とも言える冬柴氏。「僕は23年やってきた。パフォームは嫌いだ。尼崎に属する人には負けん」と田中氏を意に介さずの口ぶりながら、危機感にじむ。衆院解散直後には、1週間に3回も商店街を回るというかつてない精神的な動きで地元店主を驚かせた。田中氏の出馬表明の日には、田中氏の下で長

冬柴氏 構わぬ



たり、神戸空港反対運動に参加するなど兵庫県とのつながりがあるとはいえず、地元になじみのあまじくない田中氏のイメージアップを図っている。古くからの居住者が多い町だけに「突然来て、なめとんのか」など新参への厳しい声も根強い。だが、脱ダム・県財政の黒字化など2期6年務めた長野県知事時代の実績を基に語る田中氏の声は、政権交代を期待する世論を強力な追い風に、有権者に広がりがつつある。平均所得が低く、生活

野県議を務めた公明党員を招き、応援演説で「レッドカードを出された知事」とつつかせるなど、なによりかまわぬ姿勢も見せた。

水面下では地元市議選を通じ自民との連携を深め、足場固めにも奔走。地盤の堅固さは揺るぎないようにも見えるが、党関係者は「今回うちに楽な選挙区なんかない」と吐き捨てる。

「最近では『政権を変えて』と語る。夏祭り会場に姿を見せた際には一緒に記念撮影を求める人が殺到するなど、イメージを生かした顔見せ作戦も奏功しているようだ。

保護受給率が県内で高い土地柄を踏まえ「アマガサキドリーム」の期待を抱き、この地に住む人々とともに中央集権・既得権益を廃す」と訴える田中氏。有権者からは「実績があるから説得力を感じる」と好感視する声も聞かえてくる。冬柴氏一辺倒だった勢力図も変化しつつあり、阪神尼崎駅前で食堂を営む店主は「最近では『政権を変えて』と語る。夏祭り会場に姿を見せた際には一緒に記念撮影を求める人が殺到するなど、イメージを生かした顔見せ作戦も奏功しているようだ。

一方、過去2度出馬している共産党・庄本悦子氏(54)は田中氏に「尼崎市民の暮らしをどの程度理解しているのか」と疑問を呈している。

自民・民主両党の代理戦争の地」に乗り込んで田中氏という「嵐」が無風だった地に巻き起した波風は小さくない。

そんな中、想定外に苦戦しているのが、出馬表明から10日以上たっても決まらない選挙事務所探し。不動産業者段階との話ではOKでも、家主

に、難色を示しているのでは」と分析する。